

ホッペ薬局アプリ（レセコン連携・処方箋印刷）

導入&運用マニュアル



インストール手順	P2
初期設定	P4
接続設定	P5
連携設定 レセコンファイル種類	P7
連携設定 フォルダ指定	P8
処方箋自動印刷	P13
プリンター設定	P14
監視（開始）	P15
レセコンファイル送信 NSIPS データ	P16
レセコンファイル送信 JAHIS データ	P17
レセコンファイル送信エラー NSIPS データ	P18
レセコンファイル送信エラー JAHIS データ	P20
処方箋自動印刷	P22

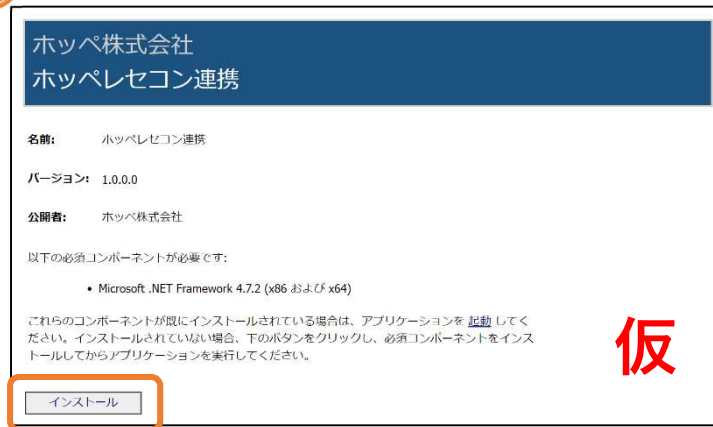
1-1 インストール手順 ①

ダウンロード用URL を入力してホッペ薬局アプリ（レセコン連携・処方箋印刷）を薬局 PC にインストールします。

なお、インストール時に「Windows のバージョンや使用ブラウザによってブロックや安全確認」等の表示がでることがあります。

セキュリティに問題ないことは確認しておりますので、安心してダウンロード・実行を進めてください。

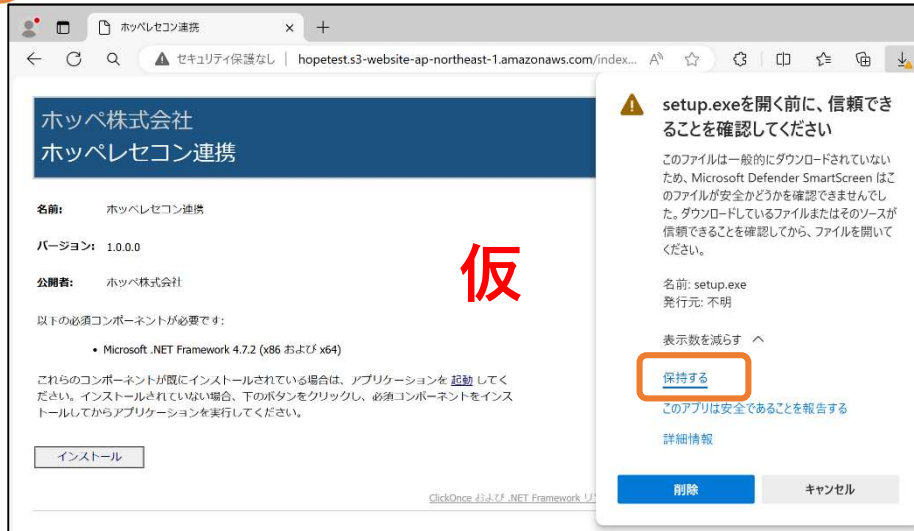
② 以下、Microsoft Edge ブラウザの例です。



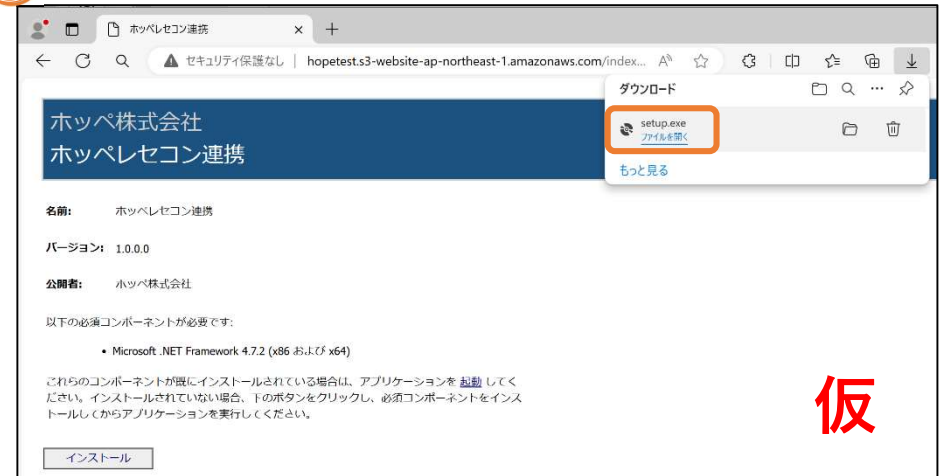
1-1 インストール手順 ②



⑤



⑥



⑦

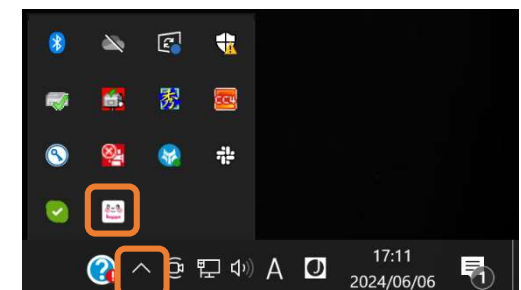


⑧



デスクトップに「Hoppe」のアイコンが表示されればインストールは完了です。

また、インストールと同時にタスクトレイにアイコンが表示されます。(Windows 画面の右下)



1-2 初期設定

インストール直後は初期状態ですので、以下に従って画面の設定を行います。

タスクトレイのホッペアイコンをダブルクリックすると画面が表示されます。



ダブルクリック



The dialog box is titled "Hoppe レセコン連携" and contains the following sections:

- 接続 (Connection):**
 - 薬局メールアドレス (Pharmacy email address): [Text input field]
 - パスワード (Password): [Text input field] パスワードを表示する (Show password)
 - Buttons: インターネット接続確認 (Check internet connection), [電子お薬手帳\[ホッペ\]](#) (Electronic medicine list [Hoppe])
- 連携 (Integration):**
 - Radio buttons: NSIPS, JAHIS
 - フォルダ指定 (Folder specification):
 - データフォルダ (Data folder): [Text input field] Folder
 - 正常送信時フォルダ (Normal transmission folder): [Text input field] Folder
 - エラー時フォルダ (Error folder): [Text input field] Folder
 - Checkboxes:
 - 正常送信時フォルダのファイルを自動で削除 (Automatically delete files in normal transmission folder)
 - エラー時フォルダのファイルを自動で削除 (Automatically delete files in error folder)
- 処方箋 (Prescription):**
 - 自動で処方箋を印刷する (Automatically print prescriptions)

Buttons at the bottom: Cancel, プリンター設定 (Printer settings), OK

1-2 初期設定 (接続設定①)

『薬局メールアドレス』『パスワード』を設定します。

【電子お薬手帳】薬局アプリと同じ『薬局メールアドレス』『パスワード』を設定してください。



【電子お薬手帳】薬局アプリ (3.0.0.7)

 **hoppe** 電子お薬手帳

電子お薬手帳ホッペは薬局様と患者様を『つなぐ』サービスです。
ホッペは医療を支える薬局様と患者様がつながる未来を応援します。

ログイン

薬局メールアドレス・パスワード・ユーザーメールアドレスを入力して、「ログイン」をクリックしてください。
※薬局情報の登録がお済みでない場合、ユーザーメールアドレスの入力は不要です。

薬局メールアドレス*

パスワード* 8文字以上の英数字

ユーザーメールアドレス 店舗責任者・経営者・薬剤師のメールアドレス

[パスワードを忘れた場合はこちら](#)

[利用規約](#)



接続

薬局メールアドレス

パスワード パスワードを表示する

[電子お薬手帳\[ホッペ\]](#)

1-2 初期設定 (接続設定②)

『薬局メールアドレス』『パスワード』が正しいか接続確認を行います。

接続

薬局メールアドレス

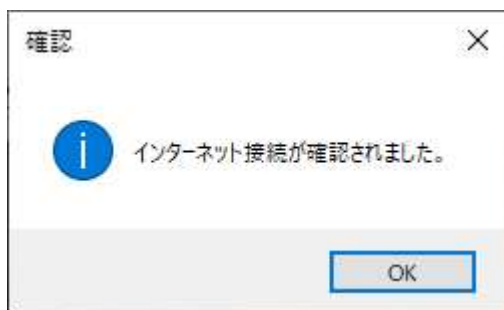
パスワード パスワードを表示する

インターネット接続確認 **電子お薬手帳[ホッペ]**

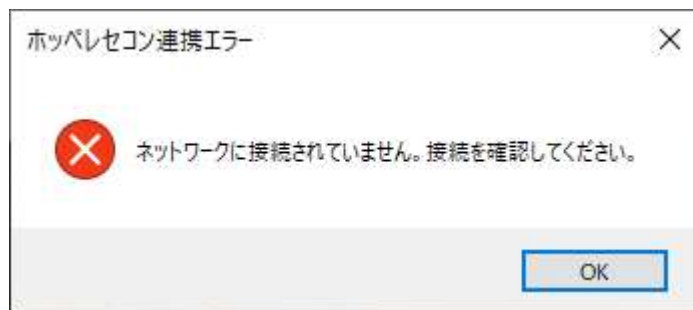
① ②

① インターネット接続確認

正常



異常



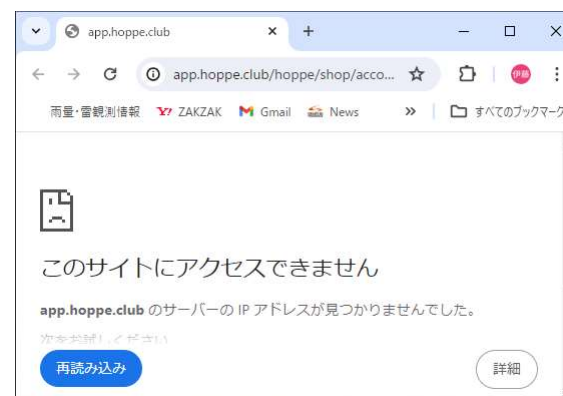
メールアドレス、パスワードが正しくないか、ネットワークが接続されていない。

② 電子お薬手帳[ホッペ]のリンク

正常



異常



1-2 初期設定（連携設定 レセコンファイル種類）

レセコン PC から出力されるレセコンファイルの種類、出力先フォルダを指定します。また、電子お薬手帳[ホッペ] (ホッペクラウドサーバー) に正常にアップロードされた場合、エラーだった場合のレセコンファイル送信先フォルダの指定も行います。



連携

NSIPS JAHIS ①

フォルダ指定

データフォルダ Folder ②

正常送信時フォルダ Folder

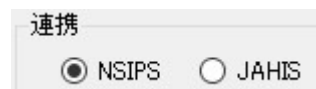
エラー時フォルダ Folder

正常送信時フォルダのファイルを自動で削除 ③

エラー時フォルダのファイルを自動で削除

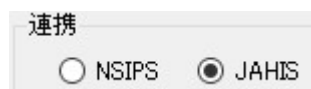
① レセコンファイルの種類

レセコンファイルの種類は、NSIPS データと JAHIS データの 2 種類あり、ご使用のデータはレセコンメーカー様に確認をお願いいたします。NSIPS または JAHIS を選択します。



連携

NSIPS JAHIS



連携

NSIPS JAHIS

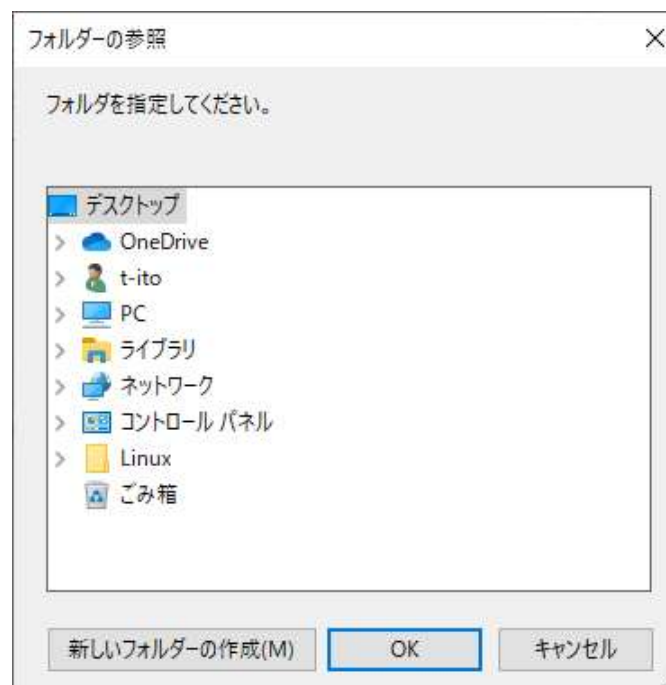
1-2 初期設定 (連携設定 フォルダ指定)

② フォルダ指定

レセコン PC から出力されるレセコンファイルの出力先フォルダ、正常送信時・エラー時の送信先のフォルダ指定を行います。

『Folder ボタン』をクリックすると『フォルダ参照』画面が表示されますのでフォルダの設定を行います。

フォルダ指定		
データフォルダ	<input type="text"/>	Folder
正常送信時フォルダ	<input type="text"/>	Folder
エラー時フォルダ	<input type="text"/>	Folder

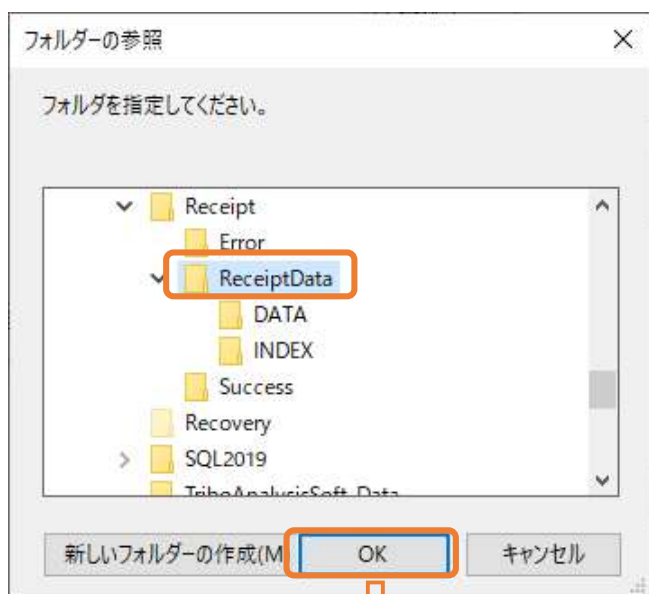


1-2 初期設定 (連携設定 フォルダ指定 データフォルダ)

②-1 データフォルダ

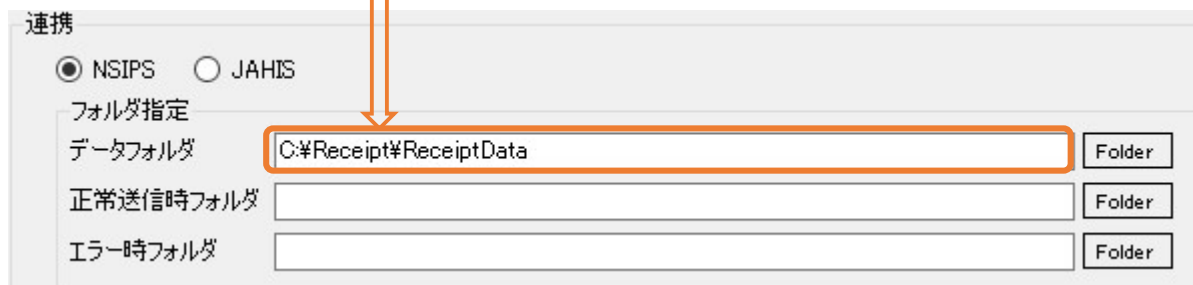
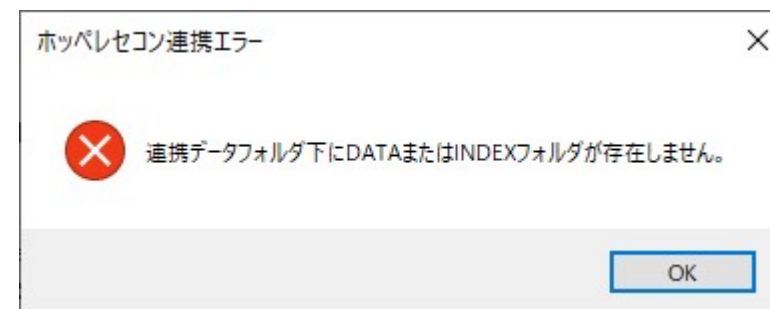
■ NSIPS の場合

指定したフォルダの下に『DATA』と『INDEX』フォルダが必要です。どちらかが無い場合にはエラーとなります。



ReceiptData フォルダ
を選択 (クリック)

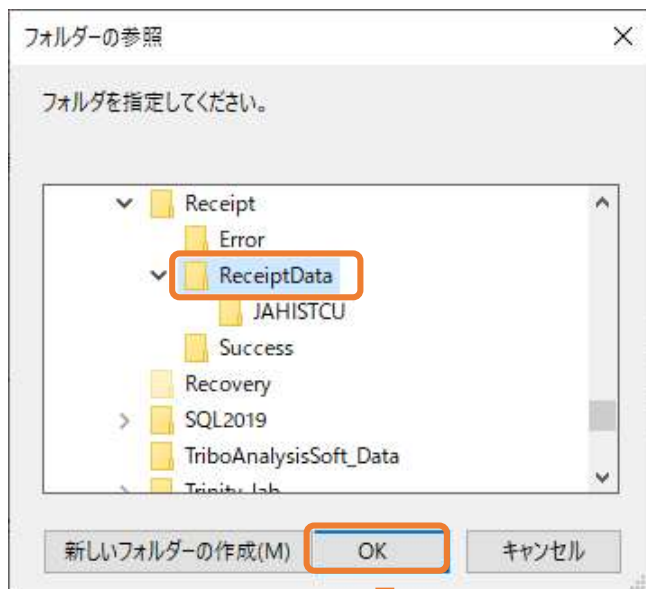
エラーの場合



1-2 初期設定 (連携設定 フォルダ指定 データフォルダ)

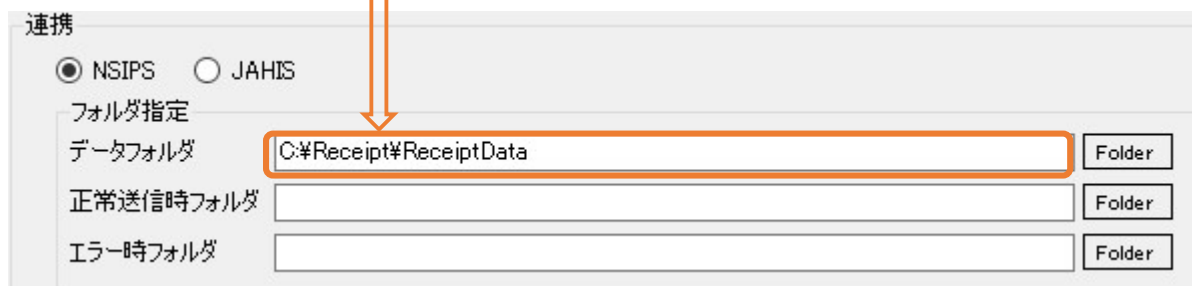
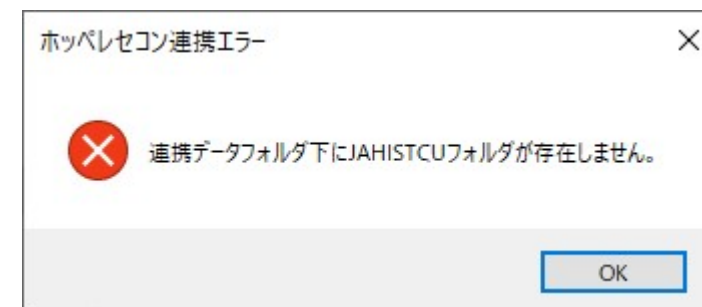
■ JAHIS の場合

指定したフォルダの下に『JAHISTCU』フォルダが必要です。無い場合にはエラーとなります。



ReceiptData フォルダ
を選択 (クリック)

エラーの場合

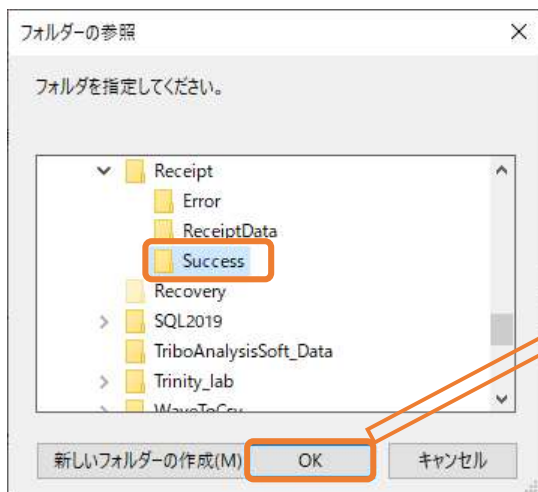


フォルダ名は任意となります。
(どのような名前でも問題ありません)

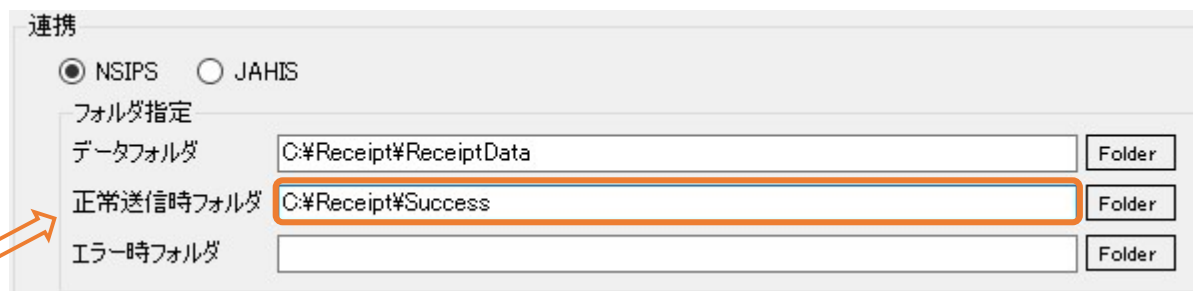
1-2 初期設定 (連携設定 フォルダ指定 正常時・エラー時フォルダ)

②-2 正常送信時・エラー時フォルダ

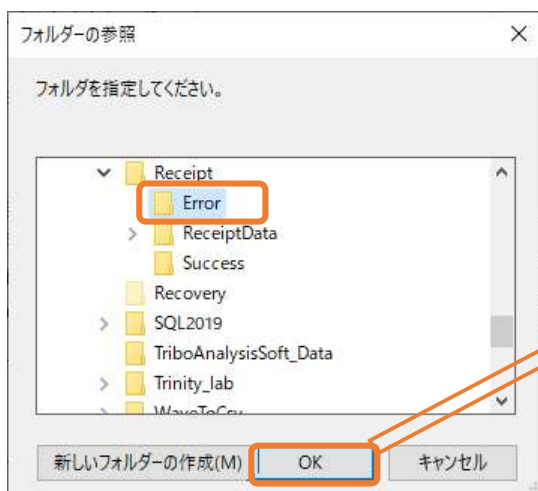
レセコンファイルを正常に送信できた場合、エラー時の場合の移動先フォルダ指定です。



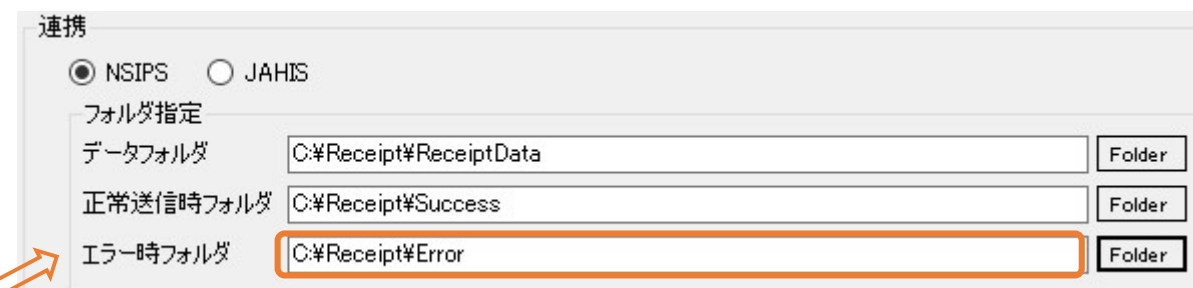
Success フォルダ
を選択 (クリック)



フォルダ名は任意となります。(どのような名前でも問題ありません)



Error フォルダ
を選択 (クリック)



フォルダ名は任意となります。(どのような名前でも問題ありません)

1-2 初期設定（連携設定 フォルダ指定 ファイル自動削除）

③ ファイル自動削除

レセコンファイルの正常送信時フォルダ、エラー時フォルダの NSIPS または JAHIS ファイルを自動で削除する機能です。

チェックを付けると7日以上前のファイルを自動削除します。レセコン PC に記憶されている情報は削除されません。

連携

NSIPS JAHIS

フォルダ指定

データフォルダ	<input type="text" value="C:\Receipt\ReceiptData"/>	<input type="button" value="Folder"/>
正常送信時フォルダ	<input type="text" value="C:\Receipt\Success"/>	<input type="button" value="Folder"/>
エラー時フォルダ	<input type="text" value="C:\Receipt\Error"/>	<input type="button" value="Folder"/>

正常送信時フォルダのファイルを自動で削除

エラー時フォルダのファイルを自動で削除

1-2 初期設定（処方箋自動印刷）

患者様がスマホアプリから処方箋せん送信を行った場合に、データ受信時に自動で印刷する機能です。

処方箋

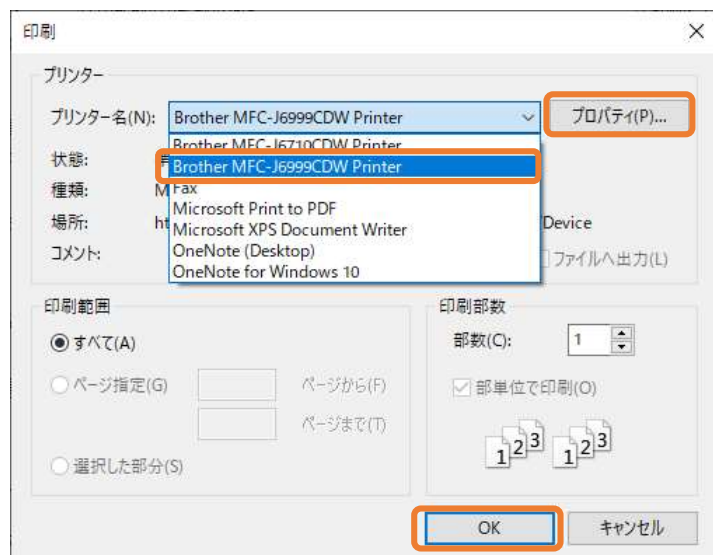
自動で処方箋を印刷する

印刷対象となる処方箋は、本アプリを立ち上げ監視を開始してからのデータとなります。

なお、自動印刷を行うには、プリンター設定で印刷設定を行う必要があります。

1-2 初期設定（プリンター設定）

『プリンター設定』ボタンをクリックすると、『印刷設定』画面が表示されますので、設定を行ってください。



PCに接続されているプリンターが表示されますので、使用するプリンターを選択してください。

『プロパティ』をクリックするとプリンターのプロパティ画面が表示されますので、印刷の向き、用紙サイズを選択して『OK』ボタンクリックで設定してください。（両面印刷は未サポート）

サポートする印刷向き・用紙サイズ

- A3 縦 A3 横
- A4 縦 A4 横
- A5 縦 A5 横
- B4 縦 B4 横
- B5 縦 B5 横

2-1 監視（開始）

レセコンファイル・処方箋データ受信（『自動で処方箋を印刷する』をチェックした場合）の監視開始は画面の『OK』ボタンをクリックするとHoppe薬局アプリがタスクトレイに入り監視が開始されます。

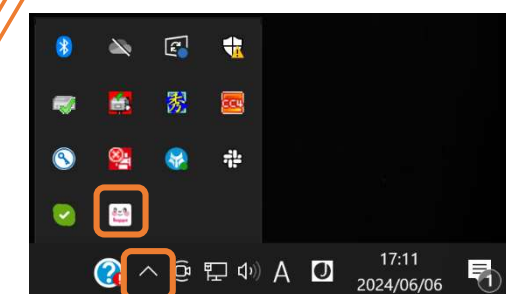
Hoppe レセコン連携

接続
薬局メールアドレス
パスワード パスワードを表示する
 [電子お薬手帳\[ホッペ\]](#)

連携
 NSIPS JAHIS
フォルダ指定
データフォルダ
正常送信時フォルダ
エラー時フォルダ
 正常送信時フォルダのファイルを自動で削除
 エラー時フォルダのファイルを自動で削除

処方箋
 自動で処方箋を印刷する

Windows 画面の右下



タスクトレイ（通知領域）にアイコンが無い時は『隠れているインジケータを表示します』アイコンをクリックすると表示されます。

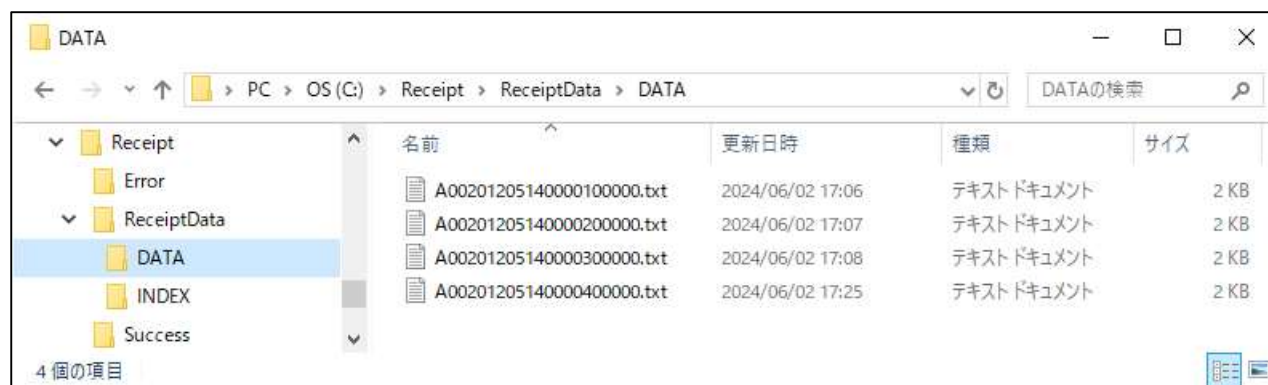
2-2 レセコンファイル送信（正常 NSIPS データ）



NSIPS データフォルダにレセコンファイルが存在するか周期的にチェックを行い、存在する場合には電子お薬手帳[ホッペ]

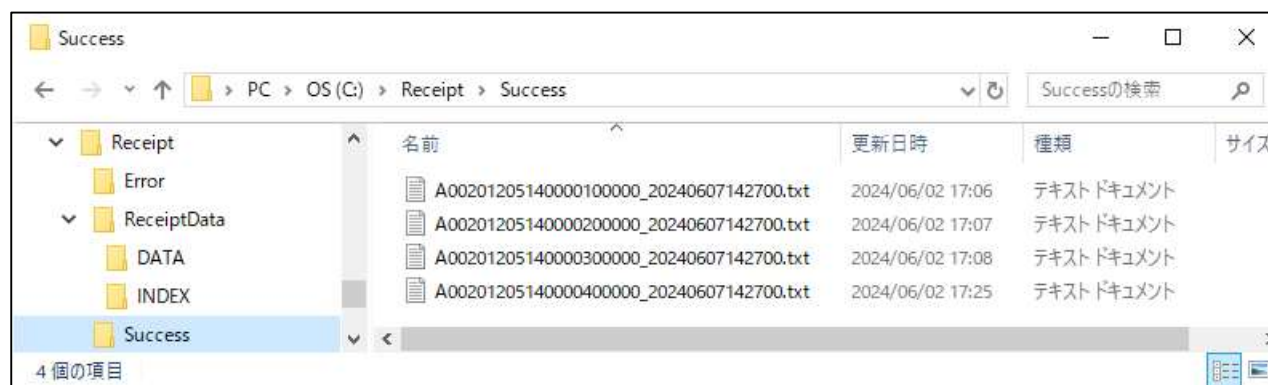
(ホッペクラウドサーバー)にデータを送信（アップロード）し、正常に送信できた場合には、レセコンファイルを正常送信時フォルダに移動

します。移動したレセコンファイルのファイル名には送信時の日時を付加します。



DATA フォルダのレセコンファイルが正常送信時フォルダに移動。

DATA フォルダのファイルは無くなります。



レセコンファイル名に送信日時が付加される。

例) A00201205140000100000.txt

正常送信

A00201205140000100000_20240607142700.txt

(年月日時分秒)

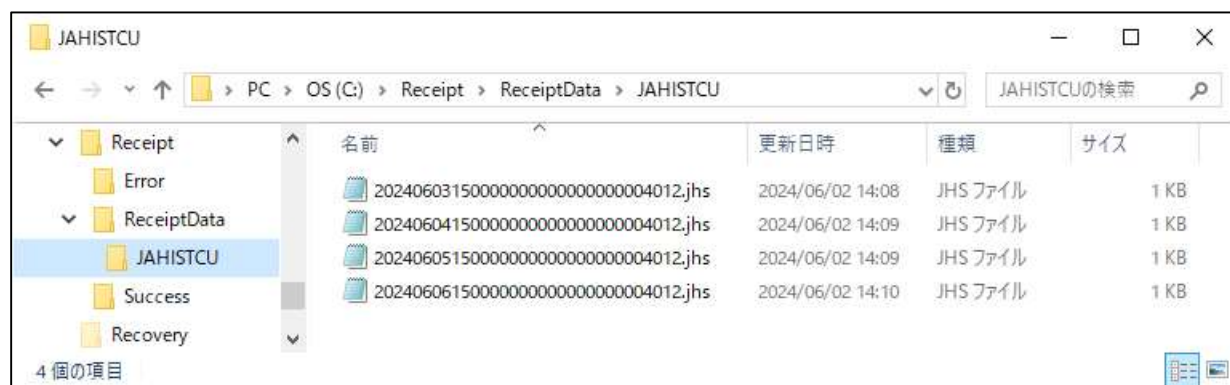
2-2 レセコンファイル送信（正常 JAHIS データ）



JAHIS データフォルダにレセコンファイルが存在するか周期的にチェックを行い、存在する場合には電子お薬手帳[ホッペ]

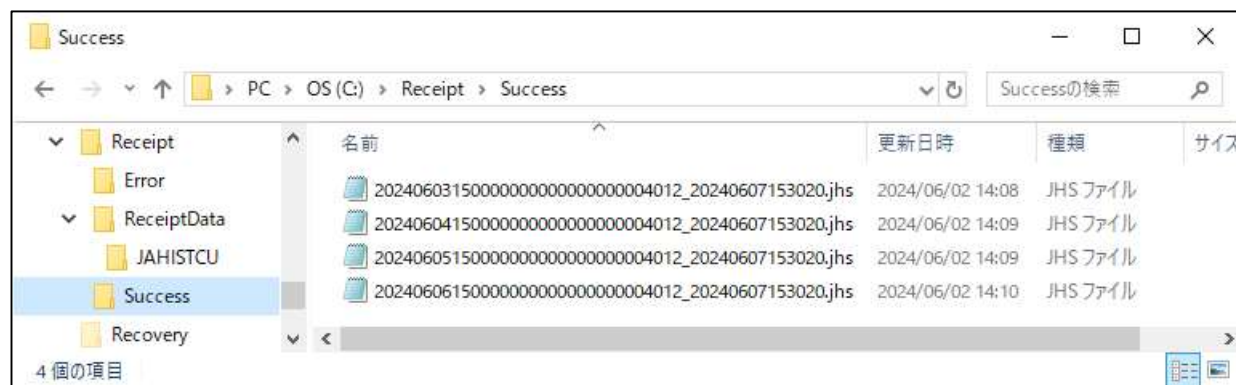
(ホップクラウドサーバー)にデータを送信（アップロード）し、正常に送信できた場合には、レセコンファイルを正常送信時フォルダに移動

します。移動したレセコンファイルのファイル名には送信時の日時を付加します。



JAHISTCU フォルダのレセコンファイルが正常送信時フォルダに移動。

JAHISTCU フォルダのファイルは無くなります。



レセコンファイル名に送信日時が付加される。

例) 20240603150000000000000000004012.jhs

正常送信

20240603150000000000000000004012_20240607153020.jhs

(年月日時分秒)

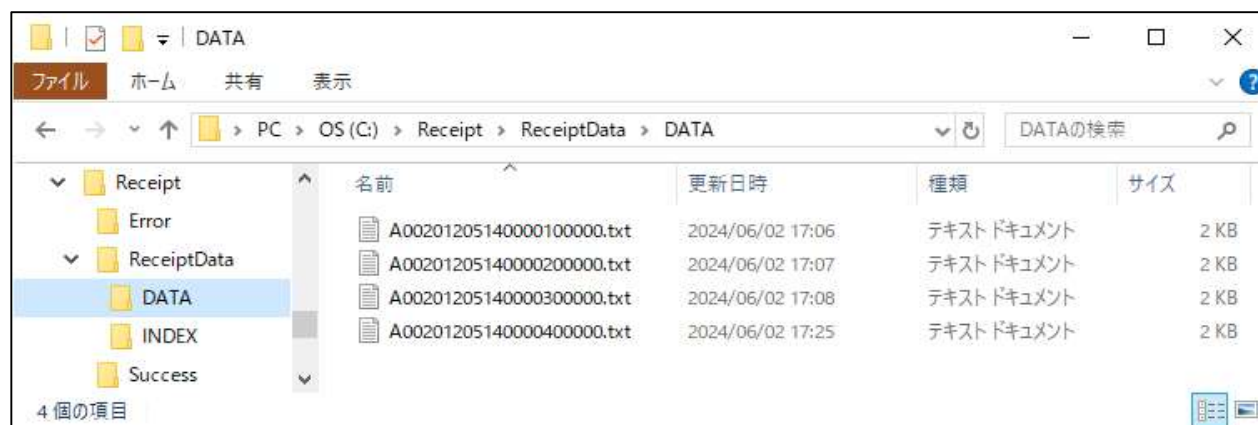
2-2 レセコンファイル送信 (エラー NSIPS データ①)



NSIPS データフォルダにレセコンファイルが存在するか周期的にチェックを行い、存在する場合には電子お薬手帳[ホッペ]

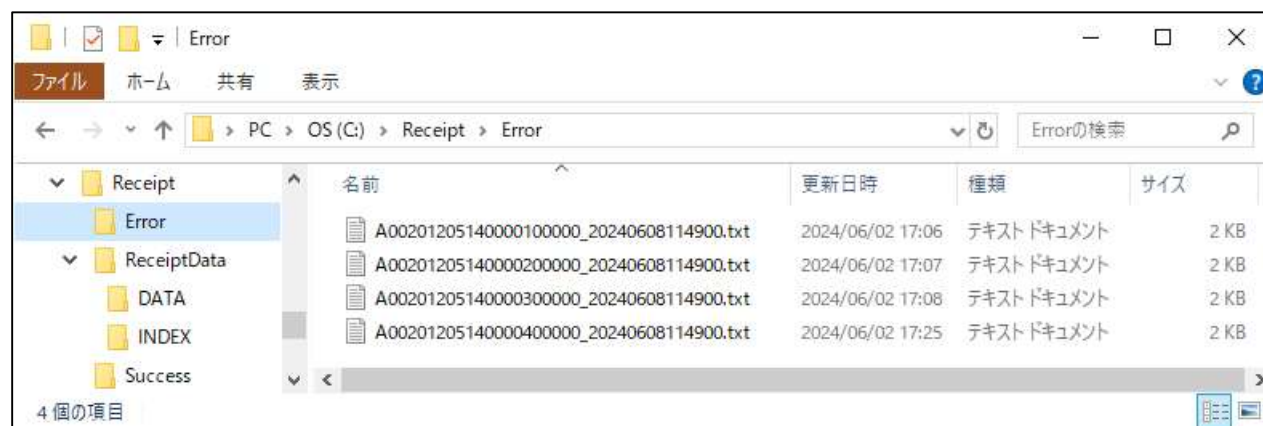
(ホップクラウドサーバー)にデータを送信 (アップロード) し、エラーが発生した場合には、レセコンファイルをエラー時フォルダに移動

します。移動したレセコンファイルのファイル名には送信時の日時を付加します。



DATA フォルダのレセコンファイルがエラー時フォルダに移動。

DATA フォルダのファイルは無くなります。



レセコンファイル名に送信日時が付加される。

例) A00201205140000100000.txt

正常送信

A00201205140000100000_20240608114900.txt

(年月日時分秒)

2-2 レセコンファイル送信 (エラー NSIPS データ②)

【エラーとなる原因】

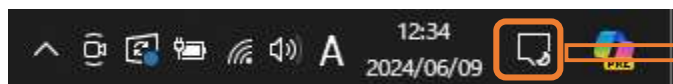
- ・ NSIPS ファイル名の先頭が A,U,D,B でないです
- ・ NSIPS ファイルの拡張子が “.txt” “.TXT” でないです
- ・ NSIPS ファイルにデータがないです
- ・ NSIPS ファイルに VERSION 情報がないです
- ・ NSIPS ファイルの VERSION が古い (VER010301 以上) です
- ・ NSIPS ファイルの送信日時の桁数が不正です
- ・ NSIPS ファイルの都道府県番号が 1~47 の範囲内でないです
- ・ NSIPS ファイルの点数表が調剤診療点数票ではないです
- ・ NSIPS ファイルが 1 ヶ月以上前のファイルです
- ・ NSIPS ファイルの患者情報が電子お薬手帳[ホッペ]に未登録です

【その他】

エラーとはしませんが、『INDEX』フォルダに『DATA』フォルダの同一ファイル名の 0 バイトファイルが無いと処理を行いません。

【エラー表示】

デスクトップ画面右下 (タスクバーの右端) の、『通知領域』の『アクションセンター』アイコンをクリックするとエラーメッセージが表示されます。但し、一定時間を経過すると消えてしまいますのでエラー時フォルダのファイルを確認してください。

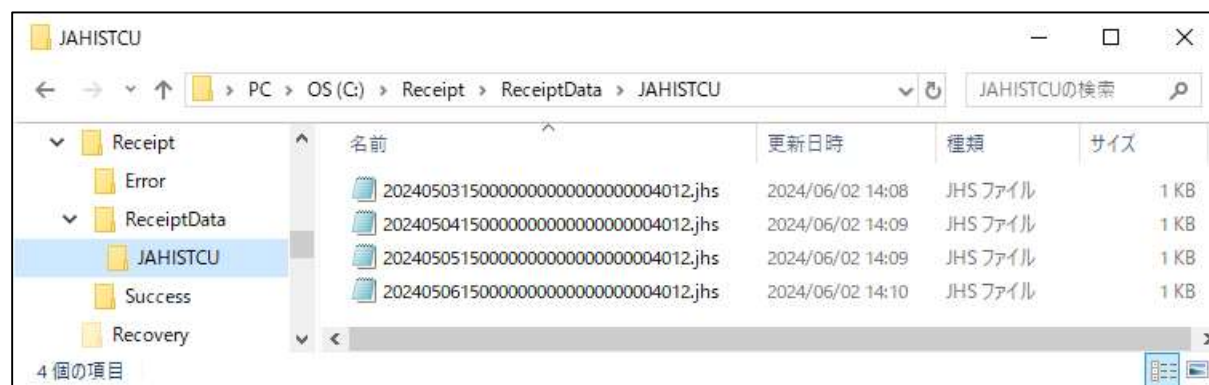


2-2 レセコンファイル送信 (エラー JAHIS データ①)

JAHIS データフォルダにレセコンファイルが存在するか定期的にチェックを行い、存在する場合には電子お薬手帳[ホッペ]

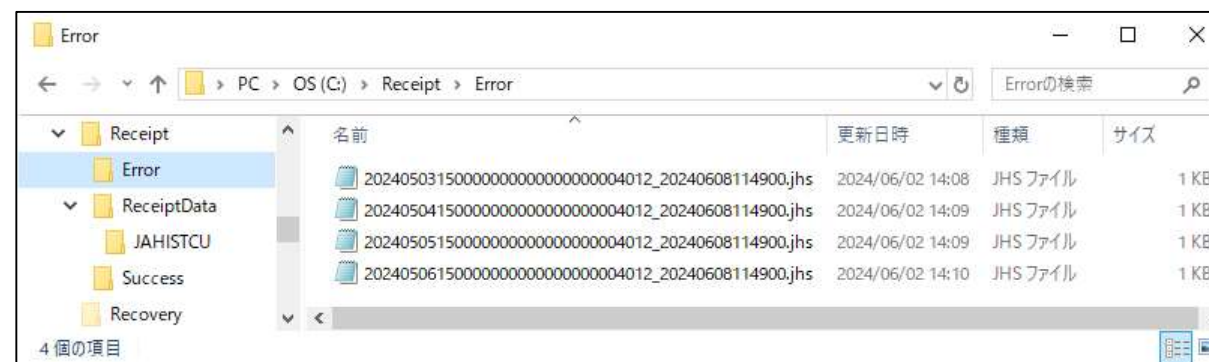
(ホップクラウドサーバー)にデータを送信 (アップロード) し、エラーが発生した場合には、レセコンファイルをエラー時フォルダに移動

します。移動したレセコンファイルのファイル名には送信時の日時を付加します。



JAHISTCU フォルダのレセコンファイルがエラー時フォルダに移動。

JAHISTCU フォルダのファイルは無くなります。



レセコンファイル名に送信日時が付加される。

例) 20240503150000000000000000004012.jhs

正常送信

20240503150000000000000000004012_20240608114900.jhs

(年月日時分秒)

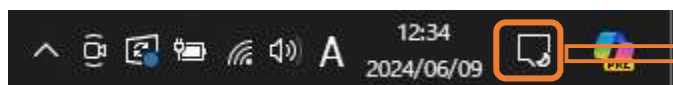
2-2 レセコンファイル送信 (エラー JAHIS データ②)

【エラーとなる原因】

- ・ JAHIS ファイル名が数字でないです
- ・ JAHIS ファイル名の桁数が 32 桁でないです
- ・ JAHIS ファイルの拡張子が “.jhs” “.JHS” でないです
- ・ JAHIS ファイルにデータがないです
- ・ JAHIS ファイルに VERSION 情報がないです
- ・ JAHIS ファイルの VERSION が古い (JAHISTC05 以上) です
- ・ JAHIS ファイルの VERSION 情報の桁数が 9 桁でないです
- ・ JAHIS ファイルの 5.調剤等年月日レコードがないです
- ・ JAHIS ファイルの 11.調剤 - 医療機関等レコードがないです
- ・ JAHIS ファイルが 1 ヶ月以上前のファイルです
- ・ JAHIS ファイルの患者情報が電子お薬手帳[ホッペ]に未登録です

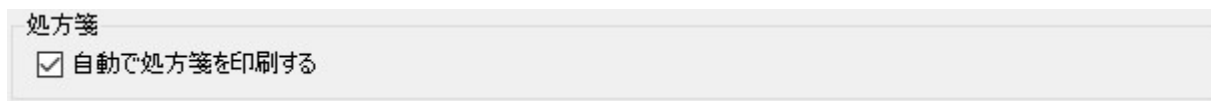
【エラー表示】

デスクトップ画面右下 (タスクバーの右端) の、『通知領域』の『アクションセンター』アイコンをクリックするとエラーメッセージが表示されます。但し、一定時間を経過すると消えてしまいますのでエラー時フォルダのファイルを確認してください。



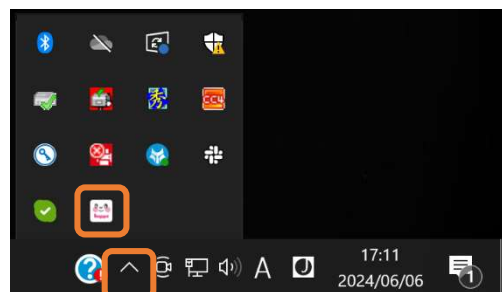
3 処方箋自動印刷

患者様がスマホアプリから処方箋せん送信を行った場合に、データ受信時に音でお知らせし自動で印刷する機能です。



印刷対象となる処方箋は、本アプリを立ち上げ監視を開始（タスクトレイに入った状態）してからのデータとなります。

処方箋監視前に送信されたデータは印刷対象とはなりません。



タスクトレイ（通知領域）にアイコンが無い時は『隠れているインジケータを表示します』アイコンをクリックすると表示されます。

なお、自動印刷を行うには、プリンター設定で印刷設定を行う必要があります。

3 処方箋自動印刷（フォーマット）

電子お薬手帳ホッペ

処方箋送信 詳細

患者番号	222222
患者氏名	ホッペ太郎(ホッペ)
性別	男
生年月日	1910/01/01 (114歳)
かかりつけ薬局登録	済
処方せん受信日時	2021年06月26日 21時17分
お薬を受取る日時	2021年06月26日 07時00分
次回診察日	
ジェネリック	希望する
紙のお薬手帳シール	希望しない
電話番号	08054292514

画像印刷領域

2024/05/31 16:53:36 Page 1 of 1

患者さま、処方箋情報

患者さまが送信した画像、画像が複数枚の場合には次ページ以降に
画像のみが印刷されます。

印刷日時 ページ数

ご不明点がございましたら、ホームページの「よくある質問」をご覧くださいか、

下記コールセンターまでお問合せください。



Tel 03-4405-4315

(月) ~ (金) 10:00 ~17:00

<http://www.hoppe.club/>